| 学校番号 | 305 |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 言語文化 | 単位数 | ３単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「新編　言語文化」（数研出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 「学ぶぞ　古文と漢文　新装版」（尚文出版）<br>「学ぶぞ　古文と漢文　基本練習ノート」（尚文出版）<br>「シンプルスタイル古文単語３０１」（尚文出版） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

## 2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使っている。 | 「書くこと」，「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 | 言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

## 4　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 一 | 古文の世界を楽しむ<br>［教材］<br>「説話集を読む楽しみ」<br>「児のそら寝」 | a：古典の世界に親しむために、必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。<br>b[読]：自分の思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫することができる。<br>c：積極的に古典の理解を深めようとしているとともに、自分の思いが伝わるようにあらゆる工夫をしてよりよいものにしようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート<br>ワークシート | ワークシート<br>振り返りシート |
| | 物語の展開を把握する<br>［教材］<br>「羅生門」 | a：語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使える。文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。また、読書の意義と効用について理解を深めている。<br>b[読]：文章の内容や構成、展開、表現の仕方、表現の特色などについて叙述を基に的確に捉えている。<br>c：文章の意味は文脈の中で形成されることを進んで理解し、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて粘り強く捉え、学習課題にそって異なる時代に成立した小説を比較し論じようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート<br>ワークシート | ワークシート<br>振り返りシート |
| 二 | 昔と変わらない人の心<br>［教材］<br>「伊勢物語」 | a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。<br>・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。<br>・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。<br>b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。<br>作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。<br>作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。<br>c：進んで作品の文化的背景を理解し、文章の種類を踏まえて内容や展開について的確に捉え、学習課題にそって古典から受け継がれてきた題材について発表しようとしている | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート<br>ワークシート | ワークシート<br>振り返りシート |
| | 故事と成語<br>戦乱下の人間像<br>［教材］<br>「故事成語を学ぶ」<br>「平家物語」 | a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。<br>・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート<br>ワークシート | ワークシート |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | ・和漢混交文など歴史的な文体の変化について理解を深めている。<br>b[読]:作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。<br>・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。<br>c:文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解したり、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。 | | | 振り返りシート |
| 三 | 先人を思う旅<br>［教材］<br>「おくのほそ道」 | a:言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。<br>・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。<br>・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。<br>・我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めている。<br>b[書]:・自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。<br>・自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。<br>・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。<br>・作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。<br>・作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができる。<br>c:言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解したり、自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート<br>ワークシート | ワークシート<br>振り返りシート |

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　１５　）時間

・読むこと　…　（　９０　）時間